
九州電力川内原子力発電所の緊急時における 原子力災害避難計画についての自治体アンケート調査

2014年10月31日

実施者：原子力市民委員会

座長：吉岡 斉（九州大学大学院比較社会文化研究院教授、元政府原発事故調査委員会委員）

座長代理：大島堅一（立命館大学国際関係学部教授）

島菌 進（上智大学神学部教授、東京大学名誉教授）

満田夏花（国際環境 NGO FoE Japan 理事）

- 原子力市民委員会 (<http://www.ccnejapan.com>) は、脱原発社会の構築のための政策提言等を行う市民シンクタンクです。
- 本アンケートは9月12日の内閣府原子力防災会議において確認された、川内原子力発電所の緊急時対応計画（避難計画含む）の課題および同計画に対する関連自治体の認識を明らかにするために実施するものです。
- アンケート対象自治体は、九州電力川内原子力発電所の30km圏内の自治体および避難先自治体となっております。
- アンケートの結果はとりまとめの上、公開させていただきます。
- ご記入いただいたアンケートは、下記の日までに、同封の返信用封筒に入れ郵送いただくか、FAX（送り先：03-5539-3517）にて送信くださいますよう、お願い致します。

2014年11月10日（月）

- 川内原子力発電所緊急時にあたっての住民の安全確保のため、調査にご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

ご記入にあたっての注意

1. 筆記具は何でもかまいませんが、黒色のものをお使いください。訂正するときには、前の答えを消すか、×をつけるなどして、訂正したことをはっきりとお示してください。
2. 質問の中で、選択肢から1つ、あるいは複数選ぶものは、□にチェック（）を入れてください。数字や具体的な内容をお答えいただくものについては、それぞれの質問内容に基づいてご記入くださるようお願いいたします。

- 本件に関する問い合わせ：

原子力市民委員会 事務局（水藤 周三）

TEL：03-3358-7064 FAX：03-5539-3517 E-MAIL：email@ccnejapan.com